

ボクシング

1 主 催

長崎県高等学校体育連盟 長崎県教育委員会

2 後 援

長崎県 (公財) 長崎県体育協会 雲仙市 雲仙市教育委員会
長崎県ボクシング連盟

3 主 管

長崎県高等学校体育連盟ボクシング競技専門部

4 日 時

総合検診、抽選会	平成27年6月5日(金)	10:00～
監督会議	平成27年6月6日(土)	9:20～
開会式	平成27年6月6日(土)	11:10～
競 技 ①予選	平成27年6月6日(土)	11:30～
②準決勝	平成27年6月7日(日)	11:30～
③決勝	平成27年6月8日(月)	11:30～
閉会式	平成27年6月8日(月)	決勝戦終了後

5 会 場

雲仙市小浜体育館

6 階 級

ピン級からミドル級までの8階級

・ピン	級	46 kg まで		
・ライトフライ	級	46 kg 超過	49 kg まで	
・フライ	級	49 kg 超過	52 kg まで	
・バンタム	級	52 kg 超過	56 kg まで	
・ライト	級	56 kg 超過	60 kg まで	
・ライトウェルター	級	60 kg 超過	64 kg まで	
・ウェルター	級	64 kg 超過	69 kg まで	
・ミドル	級	69 kg 超過	75 kg まで	

7 競技日程

期 日	時 間	項 目	会 場
6月5日(金)	10:00	総合検診 抽選会	未 定
6月6日(土)	8:20 8:30 8:40 9:20 11:10 11:30	集合・点呼 視力検査(選手全員) 検診・計量(出場選手のみ) 監督会議 開会式 競技開始	雲仙市小浜体育館
6月7日(日)	8:20 8:30 11:30	集合・点呼 検診・計量(出場選手のみ) 競技開始	
6月8日(月)	8:20 8:30 11:30	集合・点呼 検診・計量(出場選手のみ) 競技開始	

8 競技規則

一般社団法人日本ボクシング連盟競技規則を適用する。(以下日本ボクシング連盟とする。)

9 競技方法

- (1) 個人戦とするが、学校対抗を兼ねる。
- (2) トーナメント方式で行い、優勝、準優勝、及び3位(2名)を決定する。
ただし、3位及び4位決定戦は行わない。

10 得点規定

- (1) 抽選の不戦勝を除いて1勝毎に勝点1点を加点する。
- (2) 優勝には5点、準優勝には3点を加点する。

11 学校順位決定の方法

- (1) 個人の得点の合計点で決定する。
- (2) 同点の場合は、優勝の数による。
- (3) (1)、(2)が同点の場合は、**準優勝**の数による。
- (4) (1)、(2)、(3)が同点の場合は、3位の数による。
- (5) (4)で決定できない場合は、同位とする。
- (6) 全日制課程、定時制課程および通信制課程は区別する。

12 参加資格

- (1) 選手は、都道府県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、当該競技要項により全国大会参加の資格を得た者に限る。
- (2) 1年生および初めて試合をする2年生においては**出場資格証明書**を参加申込書と一緒に提出すること。
- (3) 申し込み日までに、**日本ボクシング連盟**へ平成**27年度**の登録済みもしくは申請中の生徒に限る。(未登録[申請]者は申し込みを受け付けない。)
- (4) 選手は、選手手帳の携行を必要とする。**※不携行の場合は出場させない。**
 - ① 競技会場において選手手帳を忘れた選手には新たな更新は行わない。
 - ② 選手手帳は、決勝まで勝ち進むとして、記入できる記録欄があること。(コピーは不可)
※途中で記録欄がなくなった場合は、失格とする。
 - ③ 選手手帳を更新した場合、前の手帳を持参すること。**※持参しない場合も失格とする。**
 - ④ 選手手帳には必ず写真を貼付すること。**※写真のない場合も失格となる。**
- (5) その他 別紙大会実施要項による。

13 参加制限

- (1) 各校各階級2名までとする。(全日制課程、定時制課程および通信制課程は区別する。)
- (2) 各校監督1名、サブセコンド2名、引率責任者1名までとする。
 - ① 監督、コーチ、チーフセコンド、サブセコンドは日本ボクシング連盟に登録済みの者に限る。
 - ② 未登録引率者のみの参加の場合、競技中のチーフセコンド・サブセコンド業務を他の登録者に依頼してよい。

14 選手変更

申し込み後の選手及び階級の変更はできない。

15 表彰

- (1) 個人表彰：各階級優勝者、準優勝者、3位(2名)の各選手を表彰する。
- (2) 今大会の各階級の1、2位の選手は全九州大会の出場権を得る。
- (3) 学校表彰：優勝、準優勝、3位の各学校を表彰する。
優勝校には長崎県高体連優勝旗を授与する。
- (4) 学校表彰は、閉会式にて行う。

16 注意事項<重要>

- (1) 選手、監督、引率者は次のものを各自必ず持参すること。
 - ①選手手帳
競技規則による検診を事前に受診し、選手手帳の記載欄にその結果と医師の証明があること。
CTに関しては所定の記録用紙を必ず手帳に添付しておくこと。2013年度発行の新しい手帳ではCT記載欄に記載をしてもらうこと。**必要事項の記載のない場合には失格とする。**
 - ②競技用ヘッドギア **※持たない場合は会場にて有料で貸与する(一大会 2,000円)**
以下の条件を満たすもの以外は使用できない。
ア 日本ボクシング連盟およびAIBAの検定品で競技用に限る。
イ 製造が2013年以降のもの。
ウ 前頭部及び側頭部には学校名等の記入(刺繍を含む)のないもの。

③カッププロテクター ※貸与はしない。

※着用しない場合は失格とする。

④競技用ユニフォーム※持たない場合は会場にて有料で貸与する（一大会 1,000 円）
ア 赤コーナーは赤色、青コーナーは青のユニフォームとトランクスを着用すること。
イ 背中に県名が表示してあること。
ウ トランクスの丈はヒザ頭が全部見えること。
（リング上で指導があった場合すみやかに着替えること。）

⑤ガムシールド（マウスピース）赤系は不可。
※着用しない場合は失格とする。※貸与はしない。

⑥バンテージは日本ボクシング連盟検定品を使用すること。※貸与はしない。
※違反が認められた場合は失格とする。

(2) 髪等については、「日本ボクシング連盟医事便覧第5章（2）毛髪」を厳守すること。
※違反が認められた場合は失格とする。

「一般社団法人日本ボクシング連盟医事便覧第5章（2）毛髪」

- ① 頭 髪：頭髪の長さは眉、耳たぶ、首すじを超えてはならない。額にかかった長髪は視界を妨げるばかりではなく眼球を傷つけることがある。
- ② あごひげ：あごひげはクリンチや衝突で相手の眼球を傷つけ危険をもたらすとして禁止されている。同様に口ひげや不精ひげも認められない。

(3) 選手、監督等は健康保険証を持参すること。

(4) 引率責任者（監督）は、選手の行動に対してすべての責任を負うものとし、選手は高校生としての本分を忘れてはならない。

(5) 検診・計量は次のとおり行う。

選手手帳を持参することとし、不携行の場合は出場させない。

また、選手集合場所にて、10分前に点呼し、点呼時の不在者は失格とする。

※第1回	6月5日（金）	会場設営後	雲仙市小浜体育館
第2回	6月6日（土）	点呼8：20 検診8：30	
第3回	6月7日（日）	点呼8：20 検診8：30	
第4回	6月8日（月）	点呼8：20 検診8：30	

※9名以上エントリーした階級が生じた際にのみ実施